

「理科教育学研究」投稿に当たっての注意

1. 著作権譲渡書の送付方法

著作権譲渡書には記入欄のほか、署名欄があります。従いまして、下記のようにお願いいたします。

- (1) 学会WebページにアップされているWordファイル上で、記入欄に記入する。
- (2) 上記(1)のWordファイルを印刷し、それに手書きで署名する。
- (3) 上記(2)をスキャナーでスキャンする等して、PDFファイルを作成する。
- (4) 上記(3)のPDFファイルを投稿票や原稿などと一緒に添付ファイルとして送信する。

2. マスキング

本誌においては、査読を客観的に行うために、著者名を伏せた原稿(マスキング原稿)を査読者に送付します。著者名のみならず、著者が特定される謝辞等の文字は、カット(削除)してください。もしくは「〇〇大学〇〇氏」等の別の文字に置換してください。

よくあるミスは、「文字色をホワイトに変更する」「ベタ塗りする」「文字の図形枠を配置する」という方法でマスキングしてしまうというものです。お送り頂いた査読用原稿がWordファイルの場合、編集委員会においてPDFに変換した上で査読者に送付します。上記の方法でマスキングされている場合、PDFファイル上でマスキングされた箇所をコピーすると、この箇所のテキストをコピーすることができてしまいます。他のソフトウェア上でペーストすれば、マスキングしたはずの文字がそのまま表れてしまいます。これでは著者が特定可能になりマスキングの意味をなさなくなりますので、マスキングの際には、必ず、該当箇所をカット(削除)するか、もしくは、〇〇などの別の文字に置換するようにしてください。

この他、和文原稿はマスキングしている一方、英文要約でマスキングをしていない方もいらっしゃいます。ご注意ください。

3. 図表

枚数圧縮のため、圧縮した図表を利用される方がおられます。しかし、刷り上がりの状態を勘案し、編集事務局が図表等のレイアウト(縮尺等の変更を含む)を行います。結果として、投稿時点の枚数と異なる場合があります。実際の刷り上がりの縮尺にして読みやすさを確認すると共に、原稿にいくぶんかの余裕を持たせて下さい。

4. 二重投稿

2つの雑誌に酷似した論文が掲載された場合、または、1つの雑誌に掲載された論文(もしくは受理された論文)に酷似する論文が他雑誌に投稿された場合、二重投稿の疑いを

かけられます。そのような疑いをかけられないよう、別雑誌に投稿した論文を本誌に投稿する場合、また、本誌に投稿した論文を別雑誌に投稿する場合には、旧投稿先に取り下げ通知を送って頂くようお願いいたします。